

平成30年4月9日

各 位

公益社団法人北海道観光振興機構
会 長 堰 八 義 博
(公印省略)

地域連携等による道外誘客促進事業（BtoC 向け国内誘客プロモーション）に係
る企画提案の募集について

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は北海道への観光客誘致活動に格
別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当機構では標記事業に係る委託業務について、企画提案を募集することとしました。
つきましては、次のとおり企画提案説明会を実施しますので、ご案内申し上げます。

記

- 1 事業名 地域連携等による道外誘客促進事業（BtoC 向け国内誘客プロモーション）
- 2 事業目的 道内地方空港や北海道新幹線の活用による道外からの誘客と道内全域への誘
客を促進するため、地域団体との連携による一般消費者向け国内プロモーシ
ョンを実施する。
- 3 実施期間 平成30年6月～平成31年3月
- 4 企画提案説明会
(1) 日 時 平成30年4月16日（月） 13:30～15:30
(2) 場 所 かでる2・7 1030会議室（10階）

※出席される場合は、別紙回答用紙にて平成30年4月13日（金）15:00までに
ご報告願います。

担当：誘客推進事業部 広報国内プロモG
担当 田中・長野・富永
電話：011-231-5881 / F A X : 011-232-5064
E-mail : hirokazu-tanaka@visithkd.or.jp

F A X 回 答 用 紙

平成30年4月13日（金） 15:00 必着

F A X : 0 1 1 - 2 3 2 - 5 0 6 4

公益社団法人北海道観光振興機構

誘客推進事業部 広報国内プロモーションG 田中 宛

地域連携等による道外誘客促進事業（BtoC 向け国内誘客プロモーション）に係る企画提案説明会に出席します。

会 社 名	
連 絡 先	
役職・氏名	

地域連携等による道外誘客促進事業（BtoC 向け国内誘客プロモーション）

企画提案指示書（旅をテーマとしたプロモーション）

1 委託事業名

地域連携による道外誘客促進事業（旅をテーマとしたプロモーション）

2 事業目的

道内地方空港や北海道新幹線の活用による道外からの誘客と道内全域への誘客を促進するため、旅関連イベントを通じて地域団体との連携による一般消費者向け国内プロモーションを実施する。

3 実施期間

平成 30 年 6 月下旬～平成 31 年 3 月

4 実施対象

首都圏・関西・中部圏等の一般消費者

5 委託業務及び見積依頼内容

(1) 一般消費者向け国内誘客プロモーションの実施

実施対象のエリア特性を鑑み、その地域性に合わせた新幹線や道内地方空港等の活用、旅関連イベントへの出展、メディア（地方紙、テレビ局、雑誌等）とのタイアップによる露出拡大、当機構及び北海道と他の団体・企業との連携協定活用など、多角的、複合的な国内誘客プロモーションとなるよう企画し提案すること。なお、企画提案にあたっては、PR コピーを「GoodDay 北海道」とし、最低限次の内容を盛り込んだ提案とすること。

① 首都圏でのプロモーション実施

ア ツーリズム EXPO ジャパン 2018 への出展

首都圏からの誘客を拡大し、道内全域への誘客を効果的に促進するため、「ツーリズム EXPO ジャパン 2018」（9 月 20 日（木）～23 日（日））へ出展し、新幹線や道内地方空港の活用のほか、メディア（地方紙、テレビ局、雑誌など）とのタイアップによる露出拡大、当機構及び北海道と他の団体・企業との連携協定の活用など、多角的、複合的な国内誘客プロモーションとなるよう企画し、提案すること。

なお、出展に当たっては次の事項に留意の上、企画提案を行うこと。

(ア) 道内から出展を予定している J R 北海道や地域団体などと連携し、共同で出展することを予定（当機構出展スペース 33 小間＋共同出展者 10～14 小間程度の

見込み)していることから、「北海道」として一体的に効果的な情報発信が可能となるようなブースコンセプトを明確にし、出展内容を企画提案すること。

また、ブースデザインについては「北海道らしさ」を演出できるものとし、2案以上を提案すること。

(イ) 共同出展者のほか、道内から地域団体が参加し、当機構出展スペース内でのPRを予定していることから、地域と連携した効果的なPRを行うことが可能となるようなスペースを確保し、各参加団体と連絡調整を行い円滑で効果的なブース運営を図ること。

(ウ) 出展スペース(33小間)は主催者へ申し込み済みであり、出展料については当機構が主催者へ直接支払う。

(エ) PR品(パンフ・ポスター・ノベルティ)については見積りに含めないこと

② 関西・中部圏でのプロモーション実施

同地域の旅行イベント(例:旅まつり名古屋)等へ出展すること。

ア 実施時期

平成30年6月～平成31年3月

イ 実施場所等

実施場所(箇所数)、出展内容等について、関西・中部圏の多くの一般消費者に北海道の魅力を効果的にPRすることが可能なイベントを選定し、提案を行うこと。

ウ 留意事項

(ア) 中部圏は必ず1会場以上に出展すること。

(イ) PR品(パンフ・ポスター・ノベルティ)については見積りに含めないこと

(2) 各種メディアを活用したプロモーションの実施

北海道の魅力を幅広く効果的に発信するため、各種メディア(テレビ、ラジオ、雑誌、新聞、Web、SNSなど)を活用したプロモーションを実施すること。なお、メディアを活用したプロモーションとして、最低限次の内容を企画提案に盛り込むこと。

① プロモーションイベントと連動した情報発信

イベントの出展に当たっては、それぞれのプロモーションの対象となる地域や各イベントの参加者に対する露出を高めるため、地方紙やテレビ局のパブリシティを活用するほか、主催者とのタイアップなどにより、可能な限り経費を抑えつつ広告媒体を最大限に活用した北海道のPRを併せて展開すること。また、企画提案書には、その露出効果見込みを定量的に示すこと。

(3) 各プロモーションの広告効果について

上記(1)・(2)のプロモーションについて、広告効果を金額換算したデータを、企画書に明記すること。

(4) 地域との連携

上記(1)(2)のプロモーションについて、道内の自治体、観光協会など、地域の観光関係団体と連携しながら実施するものであることから、多くの地域団体の参加を得ながら、地域との効果的な連携が可能となるよう、企画し、提案すること。

- (5) イベント毎に来場者へのアンケート等調査を実施し、そのエリアに居住する消費者の北海道旅行に対する意識を分析し、次回のプロモーションに反映させること。

6 著作権等の取扱

本事業によって生ずる著作権及びその他の権利並びに成果品（データ）をはじめとする物品等の所有権は当機構に帰属するものとする。

7 予算上限額 38,500千円（消費税及び地方消費税相当額を含む。）

8 選定規準について

(1) 事業者の選定方法

プロポーザル方式による審査委員会にて事業者を決定する

(2) 選定基準

①業務遂行能力

北海道観光のプロモーションに精通し、業務を遂行するにあたっての実施体制が確保され、遂行の能力があると判断できるか。

②企画提案の目的適合性

ア 指示内容が十分理解されているか

イ 北海道観光全体の情報に精通しているか

ウ 一般消費者に訴求するプロモーションとなっているか。

③実現性

事業の組立てやスケジュールに具体性があり、確実に実現できる提案になっているか。

9 選定後について

(1) 審査結果通知

選定後、企画提案のあった事業者には、審査委員会において決定した採択の可否を通知する。

(2) 執行確認および報告

事業費（委託料）は、事業終了後の実績報告書の提出をもって支払うものとする。その際、実績報告書には、下記の項目を最低限記載すること。

- ア プロモーションイベントの概要と合計金額およびその効果。
- イ 各種広告媒体を活用したPRの詳細と合計金額およびその効果。(定量的に)
- ウ 成果物(新聞広告、雑誌広告、WEB広告等)

1 0 今後のスケジュール

- (1) 事業説明会 4月16日(月) 13時30分
- (2) 当事業への参加表明 4月24日(火) 17時まで(メールで表明)
- (3) 企画提案書提出 5月25日(金) 17時まで
- (4) 審査会 6月4日(月) 頃を予定
- (5) 結果通知 6月6日(水) 頃を予定

1 1 留意事項

- (1) 企画提案書には、社名が特定されないよう、過去に当機構から受託した事業内容は一切記載しないこと。
- (2) この指示書に定めのないものは詳細を協議の上決定する。

1 2 参加表明の提出

本事業に参加しようとする者は、次の事項をメールで送信すること。

- (1) 記載事項: 会社名・代表者名・所在地・担当者名・連絡先(電話番号・メールアドレス)
※コンソーシアムの場合は、構成企業に係る上記の情報
- (2) 提出期限: 平成30年4月24日(火) 17時(必着)

1 3 企画提案書の提出

- (1) 提出期限: 平成30年5月25日(金) 17時(厳守)
- (2) 提出場所: 公益社団法人北海道観光振興機構
札幌市中央区北3条西7丁目 緑苑ビル1F
担当: 誘客推進事業部 広報・国内プロモーショングループ
- (3) 提出部数 企画提案書〔A4判〕7部、見積書 7部
※企画提案書・見積書とも1部のみ社名を記入、残り6部は無記名でお願いします。

1 4 事業問合せ先

誘客推進事業部 広報・国内プロモーショングループ 担当: 田中、長野、富永
TEL: 011-231-5881 FAX: 011-232-5064
E-mail: hirokazu-tanaka@visithkd.or.jp